

「家づくりで
ご主人が一番こだわったのは
家族が集うキッチンでした。」

「家に居る時間が最も長い奥様が、一番充実しているのはキッチンに居る時。キッチンも広く明るく充実したもので作れば、きっと家族も充実できると考えました。」



リビングルームと和室を続き間にする間取りは多いのですが、S様邸ではリビングと和室が一体化しています。もみの木フロアの一部をくりぬき、畳を設置。畳の上で洗濯物をたたんだり、ごろ寝をしたり、日本人なら恋しい畳の感触を上手に、新発想で取り入れられていますね。

子供の入学前にはマイホームを建てようと、ハウスメーカー選びと土地探しを始めたS様。名取市にあるりんくう店のイングランドカントリーモデルに登場され、カンントリータイプのデザインを希望されていた奥様の目にとまりました。その後、ご主人のお父様が3年前に建て替えられたハウスメーカーが当社だとわかり、お父様から住み心地が良いと聞いていたこともあり安心感もありましたが、決め手になったのは営業担当との出会いということでした。マイホームに求めたものは、広くて明るいキッチン。明るさを確保するために、キッチンの壁に2つの窓、天井吹き抜けには2つの天窓を取り入れるとともに、壁パネルやシステムキッチンは白と茶色のナチュラルなカラー tones で揃えました。天井が高いので部屋の圧迫感がなく、部屋の坪数以上に広さを感じられる空間に仕上がっています。アイランドカウンターで加熱以外の調理を行うため、家族に背を向けずに顔を合わせたまま食事の用意ができること、キッチンの隣に食品庫を設けたことでごちゃごちゃと増えてしまう小物類の整理整頓ができるので、いつ誰が来ても見せられる、キレイなキッチンを実現されています。

本当に理想的な子育てできる御家族で、とても楽しい打合せをさせていただきました。家が完成してからも奥様のデザインも完璧で、S様のイメージ通りのお家になったと思います。『明るい、楽しい家をテーマにキッチンスペースを吹き上げにし、天窓をつけ、食品庫兼PCルームの壁はくり貫きをしてリビングを見渡せるようにしました。明るい空間のなか、個々に別なことをしていても、そばにいますよ。』と顔を上げれば、パパ、ママが見守っている安心感のある間取りになったと思います。伺うたびにすてきに変わっている、S様邸が今後も楽しみです。

担当より一言



営業
後藤

「僕たちが大事にしたい箇所やこだわりたい部分をちゃんと聞いてくれ、現実的に可能かどうかちゃんとお返事も提案をもらい、この家を建てるまで導いてくれた後藤さんや設計、技術の方に本当に感謝しています。ご主人、S様ご家族はもちろん、スタッフの思いもいっぱい詰まった、自慢の住まいが出来上がりました。」



「後藤さんから、ウッドデッキは日当たりが強すぎると使いづらいから北側に設置されては。」とアドバイスをもらったのが大正解。取材時は正午頃で、最も日射が厳しい時間ですが、住宅で程よい影ができ、過ごしやすい。勝手口からつながっているのと、キッチンの裏側にあたるのでものを運ぶのも楽ちゃん。



通常の収納にしてしまうとその分お部屋が狭くなりますがこの収納棚だと広さも確保でき、また下部に空間があるのでお掃除がしやすくするという一石二鳥の収納なんだそう。窓ともグッドバランスですね。



キッチンの天窓から見える青空。キッチンは北側ですが、この天窓のおかげで採光性抜群。キッチンの天井部分を吸排にし、天井を高くすることによって、想像以上の解放感があります。



お隣の写真の手前左側に設けた、食品庫兼奥様専用のユーティリティスペース。小窓からリビングを見渡せるので家事をしながらでも子供たちに目が届きます。



照明無しでこの明るさは驚き。ご主人の背中側にリビングがあり、正面に見える5つの飾り窓がある壁の向こうには2階に続く階段があります。階段の向こう側奥には浴室と洗面所があり、家事導線も優れた造り。洗面所に勝手口を設けており、ここからウッドデッキにつながっています。



CASE11:宮城県名取市 Sさんのお宅
家族構成:夫・妻・長男(小学1年生)、長女(2歳)
延べ床面積:38坪 部屋4LDK
こだわり設備:1階・2階とも全フロアにもみの木+1階スピンオフ施工+2Fに健康塗り壁。



背合わせに作った収納棚。リビングに面した収納棚は頻繁に出入れをするものを収納。裏の収納棚(右写真)は、浴室前の廊下に面しており入浴後のタオルや着替えを収納しています。



リビングテレビ台の裏面に、なくてはならない設備ですが、インテリア上では邪魔な存在である配電盤や換気システムをまとめて隠しておく収納が、GOODアイデアです!



木目美しいシステムキッチンよりくう店モデルハウスと同じもの。タイルフロアやもみの木テーブルとの調和が美しいですね。まるでS様邸こそモデルハウスのような感じです。



次世代の住まい
CASE 11
宮城県名取市
Sさんの家
取材日/2010年5月9日



長男R君の子供部屋ももちろんもみの木フロア。人体に有害といわれるプラスイオンを吸着し、逆にリラックス効果をもたせるマイナスイオンを発生させる健康塗り壁を使用しています。R君が毎日すくすくと育っていることがこのお部屋から伝わります。